

機械器具 (42) 医療用剥離子
 一般医療機器 起子 (JMDN: 11504000)
 子宮筋腫固定鉗子

【禁忌・禁止】

本製品を曲げ、切削、打刻（刻印）等の二次的加工（改造）することは、折損等の原因となるので絶対に行なわないこと。

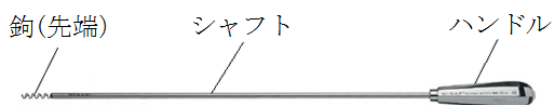
【形状・構造及び原理等】

<形状>

商品名：ミオマドリル



各部の名称



原材料：ステンレス鋼

<構成>

本品は、ハンドルとシャフト、らせん状の鉤が一体となり構成されている。

【使用目的又は効果】

本品は先端部に、らせん状で切刃のない鉤があり、内視鏡下手術において、子宮筋腫等の組織の穿通、固定、持ち上げ、押し上げ、あるいは牽引などに用いる再使用可能な手術器具である。

【使用方法等】

1. 使用前に、**保守・点検に関わる事項**を参照して洗浄・滅菌を行う。
2. 使用前に、**保守・点検に関わる事項**を参照して点検を行う。
3. 施術時の使用目的に従って使用をする。
4. 使用後は速やかに器具トレーに置き、滅菌水を浸したタオルで被い付着物の乾燥を防ぐ。**保守・点検に関わる事項**を参照して洗浄・滅菌を行う。

【使用上の注意】

<重要な基本的注意>

- (1) 使用に際しては、必ず洗浄・滅菌（保守・点検に係る事項参照）をすること。
- (2) 塩素系及びヨウ素系の消毒剤は、腐食の原因になるのでできるだけ使用を避けること。
- (3) 使用中は、必要以上の力（応力）を加えないこと。（破損、曲がりなどの原因となるため。）
- (4) 使用後は、付着している血液、体液、組織及び薬品等が乾燥しないよう、直ちに洗浄液等に浸漬すること。

<相互作用>

[併用禁止]（併用しないこと）

電気メスを用いた接触凝固は、術者が感電、火傷をする危険性があり、器械の表面を損傷するので併用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

保管方法：

- (1) 保管に際しては、洗浄をした後、腐食を防ぐために保管期間の長短にかかわらず必ず乾燥すること。
- (2) 滅菌後は、再汚染を防ぐため清潔な場所に保管するとともに、有効期間の管理をすること。
- (3) 高温多湿を避け常温に保管。

【保守・点検に係る事項】

- (1) 使用後は速やかに血液、体液、組織等の汚物を除去し、職業感染防止のために洗浄・消毒すること。
- (2) 汚染除去に用いる洗剤は洗浄方法に適したものを選択し、適正な濃度で使用すること。
- (3) 洗浄装置（超音波洗浄装置、ウォッシャー・ディスインフェクタ等）を使用するときは器具同士が接触して損傷することがないように注意をすること。
- (4) 洗剤の残留がないよう十分にすすぎをすること。
仕上げすすぎには浄化水（濾過、蒸留、脱イオン化等）を用いることを奨励する。
- (5) 洗浄後は、腐食防止のために、直ちに乾燥すること。
- (6) 使用（滅菌）前に、汚れ、キズ、亀裂、曲がり、腐食、破損、錆等がないか点検をすること。
- (7) 点検後、セット・包装をし、高圧蒸気滅菌をすること。
推奨滅菌条件：ISO/TS 17665-2による

温度：134℃/ 保持時間：3分

温度：126℃/ 保持時間：10分

温度：121℃/ 保持時間：15分

- (8) 強アルカリ／強酸性洗剤・消毒剤は、器具を腐食させる恐れがあるので、使用を避けること。
金属たわし、クレンザー(磨き粉)等は、器具の表面が損傷するので汚物除去及び洗浄時に使用しないこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 中村医科工業株式会社

外国製造業者 WISAP Medical Technology GmbH(ドイツ)